

## 平成30年度企業版ふるさと納税を活用した事業の概要

事業名	歴史を活かしたまちづくり推進計画
取組内容	<p><b>1. グラントワコレクション展「中世の益田氏」×「中世益田を感じられる一品料理」コラボ企画の実施</b>          県立石見美術館にて開催されたグラントワコレクション展「中世の益田氏」の会期中（11/7～12/17）、市内飲食店において「中世益田を感じられる一品料理」を提供するコラボ企画を実施した。また、同コレクション展の関連イベント「よみがえる戦国の宴」第1部で中世益田家の祝い膳「中世の食」を提供した。          作成部数：チラシ20,000部、ポスター150部</p>
	<p><b>2. ミステリアス！益田の作成</b>          中世益田に関連する内容を網羅したパンフレット「ミステリアス！益田」を作成するとともに、歴史にまつわるお土産品及び観光・滞在型プログラムを開発した。          パンフレット作成部数：5,000部</p>
	<p><b>3. 万葉竹灯籠～幻想的な竹のともしび～の実施</b>          県立万葉公園の園路に竹灯籠を設置し、園内を幻想的な雰囲気の中で照らすライトアップイベント「万葉竹灯籠」を開催した。          日時：平成30年8月11日（土）          来場者数：5,000人</p>
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>園児・ボランティア等が竹灯籠を作成</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ライトアップした会場</p> </div> </div>
成果	<p><b>1) 定量的効果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グラントワコレクション展「中世の益田氏」来館者数 3,872人</li> <li>・「中世益田を感じられる一品料理」提供店舗数 8店舗              ※うち、コレクション展期間終了後の提供店舗数 3店舗</li> <li>・よみがえる戦国の宴第1部販売数 40食（完売）</li> <li>・「歴史にまつわるお土産物」開発数 7品</li> <li>・歴史にまつわる体験・滞在型プログラムの開発数（新規） 2プログラム</li> </ul> <p><b>2) 定性的効果</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・駅前飲食店8店舗において「中世益田を感じられる一品料理」を提供。“より多くの方に気軽に益田の「歴史」と「食」を体験していただく機会を創出”することにつながった。</li> <li>・チラシはもちろん、ひとまるビジョン（地元ケーブルテレビ）や新聞などでの告知も行ったことで、広く取り組みの周知につながった。</li> <li>・また、市内飲食店と協働したことで、「歴史」と「食」を活用した交流人口拡大の取り組みについての理解促進につながったこと、また、今後の取り組みへのすそ野の拡大にもつながった。</li> </ul>
次年度の取組予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成31年9月中旬～11月初旬、県立石見美術館特別展「益田氏VS吉見氏（仮）」を開催。</li> <li>・上記会期中に古文書学会を誘致。</li> </ul>